

感 想

広島韓国総領事館は、意外と身近な場所であって驚きました。今回授業の場をお借りして足を運ぶことができ、貴重な経験になりました。

現在、日本人が選ぶ海外旅行先のトップとして韓国が注目されていますが、日本人に紹介したい韓国文化について総領事に尋ねたところ、「若い人は政治や歴史には関心を持ちにくいから、まずは食文化やK-POPなど親しみやすいものから興味を持ってもらえれば良い」とおっしゃっていて少し意外でした。確かに、日本の韓国ブームの大半の要因は、ドラマやアイドルの流行が占めており、私自身も韓国の娯楽分野に最も興味があると再認識しました。しかし、これからは韓国の歴史や日韓関係についても積極的に学び、これまでよりも韓国への総合的な理解を目指していきたいです。

総領事館では自分の知らなかった総領事館の仕事や日韓関係について学ぶことが出来ました。授業で学んでいる韓国語だけでは無く韓国という国についても知ることのできる貴重な機会でした。総領事のお言葉の中で、実際に韓国に行って、本場のご飯を食べて、文化を体験することが大事ですよというものが印象に残っています。異文化を理解するには、ネット上の知識だけでは物足りないのだということも再認識しました。また、春休みに韓国に行く予定なのですが、現地でしか体験できないことをして日本との違いや逆に同じところを発見するという視点を持ちたいと思いました。

駐広島大韓民国総領事館訪問を通して、日韓関係やこれまでの歴史について学びました。日韓関係については今まで知らなかったことが多く、授業では習わない細密な部分をきくことができ貴重でした。様々な過程を通して現在の関係ができていることを知り、特に最近では文化の交流という面が互いの国への興味に繋がっていると実感しました。また、総領事のお話の中に「他国を理解しようとして無理に言語や政治を学ぼうとするのではなく、まずは自国のものをよく知っていることが大切」というものがあり、確かに異文化を理解する上では自国のことについて知っているということが前提になり大切なことだと腑に落ちました。今回の訪問により韓国語を学ぶだけでは得られない知識を多く教わったことをいかし、これからの学習では多面的な視点を持ちたいと思います。

韓国総領事館を訪問し、日韓関係の歴史的な遷移について学ぶことができました。また、これまでニュースなどで断片的に知っていた日韓関係を、外交的そして双方向的な視点から体系的に理解できたことは非常に有意義だったと思います。また、外交の仕組みや、大使館・領事館が果たしている役割について具体的に知ることによって、外交が国家間の関係を支える重要な仕事であることを改めて実感しました。僕は将来、外交官になることを夢としているため、実際の外交の現場に触れられた今回の訪問は、自分の進路を考える上でもとても貴重な経験になりました。さらに、韓国の文化や言語についての関心もより一層高まり、今後はこれまで以上に主体的に国際情勢を学んでいきたいと感じました。これからの日韓関係がより良いものになるように積極的に交流を深めていきたいと思います。

広島韓国総領事館を訪問して、総領事館、大使館がどのような役割を担い、どんな仕事をしているのかを知ることができました。例えば、パスポートの紛失など、海外で困ったときに国民を守り支援す

る重要な役割を担っているということを知ることができました。また、国や文化が違って、物事や人を本当に理解するためには、先入観を持たずに心を開いて向き合うことが大切だということを知ることができました。今年の留学では、この姿勢を大事にしたいと思います。

先週の金曜日に駐広島大韓民国総領事館を訪問したことから、様々なことを勉強しました。

日韓間のいろんな外交事件が既に歴史教材やニュースに見たが、韓国の外交官の説明を聞いて、これらの事件に対する理解がより深くなりました。そのほか、総領事はみんなの質問を詳しく答えてくれました。外国語専攻の学生として、いったいどんなものが大切なのか。私は最近これについて悩んでいました。総領事の話聞いて、私は急にすっきりしました。本当に良い勉強になりました。

これからも外国語能力を活用して異国間のコミュニケーションの橋渡しになれるよう、努力してみます。

今回、韓国総領事館を訪問したことを通して、日韓関係の歴史や文化交流、また総領事館ではどのような仕事が行われているのか、外交官とはどのような職業なのかを知ることができました。

普段、韓国ドラマを観たり音楽を聴いたりすることはありますが、それだけでは韓国について十分に理解しているとは言えないのだと、総領事のお話を聞いて改めて気づかされました。

私は、韓国語を学ぶことを通して、単に言語を身につけるだけでなく、文化や歴史についても理解を深め、将来は日本と韓国をはじめ、さまざまな国をつなぐ国際的な仕事に携わりたいと考えています。

駐広島大韓民国総領事館を訪問し、外交官の仕事だけでなく、日韓の歴史や文化の流れを学びました。異文化理解をするためには、本を読んだりインターネットから学ぶだけでなく、現地に行って先入観を持つことなく文化を体験することが大事だと教わりました。将来、外国で働きたいと思っているので外国語の勉強だけでなく、総領事が話されていたことを意識して多文化の理解も進めていきたいです。

領事館では、食文化やサブカルチャー、AI、領事館の仕事など韓国に関する様々なことについてお話を聞くことができ、貴重な体験になりました。しかし、お話を聞くだけでなく、自分の目で見て体感して物事を捉えることの大切さを学びました。これからも日韓の関係をより良いものとしていくために働く領事官のお仕事を垣間見ることができ、今後体験できないような経験をさせて頂きました。

今回、広島韓国総領事館を訪問して普段なかなか触れることのない貴重なお話を聞くことができました。日韓関係の歴史や領事館の業務を説明していただき、私たちの質問にも一つひとつ丁寧に返答していただきました。私が質問した韓国に関するデマなどにどう対応するべきかという質問や他の学生の韓国と日本の違いなどの質問に対して自分の目で実際に見て感じるということが重要だとおっしゃっていて最近ではネットの情報だけで判断したりしがちなので自分で見て判断することを心がけていこうと思いました。また、総領事館の仕事を知って様々な国、人と関われる外交官の仕事はとても魅力的で興

味を持ちました。

感想今回広島韓国領事館を訪問して、領事館が果たしている役割の幅広さを知ることができました。領事館はビザ発給やパスポート関連の事務を行うとともに在留韓国人の生活支援、文化交流の促進など、多様な機能を担っていることが分かった。特に法人支援に力を入れていることも分かった。外交や国際関係は国家間の交渉だけで成り立つものではなく、こうした現場での地道な活動によって支えられていることを学んだ。

今回の総領事館訪問は、現在の日韓関係に至るまでの過程や総領事館の主たる役割を理解することが出来ただけでなく、私たちからの姜総領事への質問の答えを直接聞くことの出来る貴重な機会でした。「他国の政情や経済状況など難しいことから足を踏み入れる必要はない」という言葉が韓国の文化や習慣に興味を持って他言語学習を行う私たちにとってとても心強いものでした。大学での講義はただ単に無機的に韓国語を習っているのではなく自国の文化理解を行い、他国の文化に触れ相対化し、理解し、取り入れるという国際理解のための姿勢を作る1つのきっかけとなるものだと感じています。今の自分たちだからこそ持てる視点やアクションにあと少し敏感になって日々を過ごしていこうと思います。とても貴重な体験でした。

今回韓国総領事館への訪問を通して、総領事館の仕事が想像していた以上に幅広いものであることを知りました。総領事館では、出入国に関わる手続きだけでなく、在留者が安心して生活できるような支援や、地域との交流を深める活動も行っていました。今回の訪問を通して、国と国との関係は公式な外交の場だけでなく、こうした身近な場所での継続的な働きによって成り立っているのだと理解することができました。これからも機会があれば、韓国に関わる様々な場所を訪れて、韓国の文化や政治について触れ、学びを深めていきたいと感じました。

今回、韓国総領事館へ訪問させていただいて、領事の方の思いが短時間ながら伝わりました。表面上では業務として、管轄地域の在韓国人の方々の生活サポートや企業、団体の支援を行うとともに、日韓の交流を定期的で開催して相互理解を深めているのだとわかりました。私たちと文化的な違いはあれど、思いや感覚が似ていて、友好的な関係を築くために最善を尽くしていると感じました。私はこのような国際関係に関わる仕事にも興味を持っているので、この体験がとても参考になりました。今回聞けなかったり、領事の方が説明することが難しい部分は実際に韓国に足を運んで、感じるものがやはり大事だと思うので、韓国語を今後もしっかり学んで理解を深めて行きたいと思います。